第11号

申3号

発行日 2018**.** 8.27

Super Highway

スーパーハイウェイ

JR東労組バス関東本部

発 行 責 任 者 : 遠 山 真 一 郎編 集 責 任 者: 大 枝 隆 寿東京都渋谷区代々木 2 ー 2 ー 6 J R 新 宿 ビ ル 1 3 Fほの3-3375-5045(NTT)

申3号「中央道支店の将来展望と職場環境改善を求める申し入れ」おこなう!

2017年度の高速線事業は、輸送手段が多様化している中で、インバウンドの需要が高い路線や中距離路線の多くは好調を推移しました。限られた資源で効果を最大限に引き上げる高速バス輸送が目指されているなかで、私たちは「職場と仕事と生活をまもる」ことを最大の価値基軸にしながら各路線の輸送品質向上を目指し、安全・安定輸送を実現していかなくてはなりません。

そのような中で中央道方面の輸送を支える中央道支店の将来展望や地域の役割をいかに果たしていくのか等の課題を、労使共に考え全体で共有化しながら改善に向けていくことが必要です。また、地域公共交通網計画と融合したバス輸送の構築を目指して伊那地区、下諏訪地区の観光や地域の足としていかに貢献し、尚且つ収益を向上させていくのかがバス事業者として最大限の課題となります。そして、毎日安全運行を確保しながら努力する組合員と家族が安全して働き、安定した生活を送ることが企業と地域の発展につながることは言うまでもありません。

JR東労組バス関東本部は中央道支店で働く全ての組合員、社員の安全・健康・働きがいと社会に貢献するJRバス関東の実現を目指して、以下のとおり申し入れました。

【中央道支店関連】

- 1. 中央道支店の高速線・一般線・貸切・契約輸送・車両整備・関連事業の将来 展望を明らかにすること。
- 2. 中央道支店の採用計画を明らかにすること。
- 3. ドリーム福井便において高速バスネットと発車オーライネットの日付表記を 統一すること。(発売は23:59)

スーパーハイウェイ 11 号 次ページへつづく↓

↓スーパーハイウェイ 11号 前頁より

- 4. 伊那地区から早朝に東京・TDRに到着する半夜行便の高速バスを新規開業すること。
- 5. 長野~大阪便を増便すること。また運行車両はグランタイプを導入すること。
- 6. 在宅休養時間確保のために東京ABC勤務をAB勤務とすること。
- 7. 高遠線70周年記念として運行系統を見直し100円バスを運行させること。 また記念品や関連グッズを販売すること。
- 8. ジオライナー・パノラマライナーに接続する東京・新宿発の夜行バスを新規開業することこと。
- 9. さらなる利便性を向上に向けて小黒川PAに新規バス停を設置すること。

【全社的な課題】

- 10. 安全性・利便性・働きやすさを考慮した東京ディズニーランド便を実現する為に、全体的な便の持ち替えを実現すること。
- 11. 積極的な女性運転士採用を進めて女性が働きやすい行路を導入すること。
- 12. 同業他社が導入している、組合員と家族との余暇を過ごすことのできる長期休暇制度やリフレッシュ休暇制度を新設すること。
- 13。睡眠時無呼吸症候群治療CPAP(シーパップ)のレンタル代を補助すること。

以上

